

1・4支部春季競技会 来場にあたっての注意事項

1. 来場に当たっての注意事項

- ①令和7年度用 AD カードの着用に関しては任意となります。AD カードがない場合でも入場は可能ですが、撮影をする場合は盗撮防止の観点から AD カード着用が必要になります。必要な場合は事前にカラー印刷で準備し、首から下げるようにしてください(保護者も同様です)。
- ②団体責任者(顧問・監督・コーチ、保護者引率の場合は保護者)は、来場後に学校受付をして下さい。
- ③競技者・競技役員以外はグラウンドレベルでの観戦等は禁止です。必ずスタンドから観戦・応援してください。

2. 出場に当たっての注意事項(重要)

- ①シューズの靴底の厚さの規定があります。十分ご注意下さい。
 - ・競技用シューズは、800m 未満のトラック種目は靴底の最大の厚さは 20 mm、800m 以上は最大 25 mmとする。フィールド競技は三段跳を除いて最大 20 mm、三段跳は最大 25 mmとする。
 - ・日本陸連 HP(JAAF)の「WA 承認シューズリスト」を参考に各顧問の先生は選手への出場可能シューズの周知・注意をお願いします。尚、リストに載っていないシューズはメーカーHPに可・不可が掲載されている場合もあります。リストに掲載されていない、又は測定希望の選手は、招集所で測定してもらうことも可能です。
 - ・最終コールの際に競技役員が目視でチェックを行い、場合によってはその場で測定します。規定外の厚さで出場した場合は失格になりますのでご注意ください。
- ②事前にスタートリストを確認しサイドビブスの準備をお願いします。その際、数字は太く大きく濃く、書くようお願いします。文字が小さい、細い、薄い場合、写真判定装置で読み取れない場合があります。
※サイドビブスは右腰のみの着用でもかまいません。都大会以上の大会では左右腰への着用が必須です。
- ③長距離種目(3000m 以上)は事前にスタートリストを確認し、オーダーナンバー(レーン番号)のアスリートビブス(胸・背)の準備をお願いします。サイドビブスも同様にオーダーナンバーになります。
- ④リレー種目では、同一のユニフォームを原則とするが、デザイン、配色が同一であれば、選手によりユニフォームのタイプの組み合わせが異なっても良い。
- ⑤競技者の招集は下記のとおりになります。競技者招集所はスタンド下中央に設置します。
招集開始時刻:トラック・フィールド競技共30分前 ※棒高跳・走高跳は60分前
招集完了時刻:トラック・フィールド競技共20分前 ※棒高跳・走高跳は50分前
代理人による招集は認めません。必ず競技者係で招集を受けて下さい。ただし、種目を兼ねて出場し、同時に2種目出場しているときはその旨を競技者係に申し出て下さい。また、リレー競走に出場するチームは、招集完了 60 分前までにオーダーを用紙に記入の上、招集所の競技者係に届け出て下さい。

3. 大井陸上競技場使用の注意事項

- ①ウォーミングアップはできるだけ第2コーナー外のウォームアップエリアで行うこと。バックストレートは競技が行われていないときのみ使用できるが、審判の指示に従うこと。
- ②競技場外での投てき練習などは禁止。ドリル等も競技場内のウォーミングアップエリアで行うこと。
- ③ウォーミングアップでハードルを使用する場合は練習用ハードルを使用し、試合用のハードルは使用しないこと。練習可能時間及び場所は以下のとおり。

100mH・110mH:開門～8:50・ホームストレート7・8レーン

400mH:開門～9:30、11:20～13:30、第2コーナー～バックストレート7・8レーン
- ④スタンド下の通路は待機場所として使用して良いが、通路幅の半分以上を歩行者用として空けておくこと。
- ⑤ホームストレート前のスタンド軒下は待機場所として使用して良いが、本部前は使用しないこと。
- ⑥競技場への入退場は、ゴール側スタンド横の1ヵ所のみとする。
- ⑦フィニッシュラインの横は立入禁止区域とする。また、タイガーバーで区切られているエリアには入らないこと。
- ⑧ゴミは必ず各校で持ち帰ること。また競技場から駅に向かう途中にあるゴミ箱に捨てていかないこと。
- ⑨スタンドを含む建物内は、すべてスパイクでの歩行は禁止です。
- ⑩メインスタンド下の更衣室は使用可能です。
- ⑪届けられた落とし物は、大会最終日に全て処分します。
- ⑫大会運営上、確認したいことがある場合は「生徒→各顧問→大会本部(総務)」という形でお願いします。
- ⑬開門は7:50を予定しています。

※準備の状況によって前後する場合があります。

※入場後(8時半前後)、引率者打ち合わせを行いますので、本部前にお集まりください。